



1 感謝の気持ちを込めて寄せ植えに挑戦 2 藤波さんの説明を真剣に聞く参加者 3 島村市長も一緒にお手伝い 4 完成した寄せ植えにメッセージを添えて



母の日を前に感謝を込めて 児童館まつり 寄せ植え体験

5月3日、児童館アツピーランドとこどもの城で、ゴールデンウィーク恒例となった「寄せ植え体験」が行われました。
造園業を営む藤波貢さんから寄せ植えの説明を受けた後、集まった子どもたちと保護者は、ペットボトルを再利用して作った植木鉢に自分たちで選んだカーネーションや観葉植物を一生懸命に植え込みました。
完成した寄せ植えはどれも色鮮やかで、母の日を前に子どもたちが一人一人、感謝の気持ちを込めて作った特別なプレゼントになりました。初夏の陽気の中、親子の笑顔があふれるにぎやかなイベントとなりました。



四角い発射口からはどんな輪が出るかな?

不思議な科学実験 米村でんじろうサイエンスショー

科学実験では、空気砲やブーメランといった、おなじみの実験に加え、ミニコンサートの演奏から音の伝わり方を学ぶ体験など、教育とエンターテインメントを融合させた楽しいショーが披露されました。目の前で行われる不思議な実験の数々に子どもたちも大興奮でした。

4月17日、上尾市文化センターで「米村でんじろうサイエンスショー」が開催されました。
当日は多くの親子が来場し、1,000人収容の大ホールが満員になるほど大人気でした。



バッティング指導でコーチのスイングに歓声を上げる子どもたち

元西武ライオンズの選手から直接指導 被災地復興支援野球交流事業・埼玉西武ライオンズ野球教室

5月7、8日、上尾市民球場と平方スポーツ広場で「被災地復興支援野球交流事業」が行われ、東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市と福島県本宮市のスポーツ少年団を招き、上尾市のスポーツ少年団と交流試合などを行いました。
7日には、「埼玉西武ライオンズ野球教室」が開かれ、元埼玉西武ライオンズの選手3人から、直接プロのバッティングや守備などの指導を受け、子どもたちは一生懸命に練習に取り組みました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」をご利用ください。